

# 魚の子どもを水深別に定量的に採集するネット

発明の名称： トロール網層別採集装置

発明者： 大関 芳沖、久保田 洋

共有特許権者：(国)東京海洋大学、(株)鶴見精機

番号： 特許第4848898号(特願2006-235932)

管理番号127

## 解決すべき課題

マイワシやマサバなどの資源を維持して利用するためには、新たに生まれ育ってきた子どもの魚の数を正確(定量的)に知る必要があります。



魚を水深別に定量的に採集して正確な数を調べるためのネットの開発

## 発明のポイント

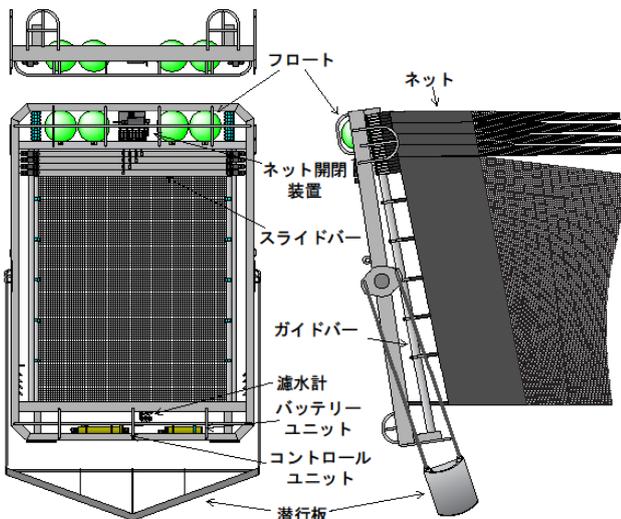
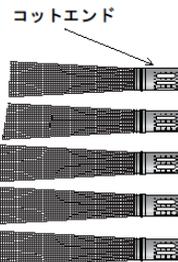


図 網口開閉型MOHTネット模式図

均一の目合網を網口の角度を一定にして、泳いでいる魚よりも速く一定の速度で曳くMOHTネット



改良

通常のトロールウインチでも高速曳網が可能で、異なる5層の水深毎に魚を採取できる層別採集ネット



写真 採集終了した層別採集ネットを引き上げているところ

•コントローラが沈降中から上昇中かを判断することで、設定した通りの定量的な採集を可能に。

•採集中の水深・水温・濾水量・網開閉の情報は、経過時間と共にコントローラに記録されるので、詳細な情報を収集。

•斜め曳き、階段曳き、連続斜め曳きなど色々な採集が可能に。